



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



今年もあと数日で新年にバトンタッチです。昨年に引き続き連日、コロナ感染の話題で終始した年でありましたが、最後に嬉しいニュースがありました。当組織の団体会員である「三重県障がい者就農促進協議会(中野和代理事長)」が、農林水産省が実施する優れた地域活性化の取組を全国に発信する「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」のグランプリを受賞されたのです。

これまで、地道に取り組んでこられた活動が認められたものと思います。  
誰ひとり取り残さない社会づくりを目指し、ますます県内での横展開がなされることが望まれます。



三重県障がい者就農促進協議会は、農業ジョブトレーナーを活用して、障がい者の就労体験をコーディネートし、安定した雇用につなげています。さらに、これらの取り組みを積極的に情報発信することで、障がい者雇用への理解を広げ、障がい者が生き生きと働ける地域社会の実現を目指しています。



中小企業診断士  
三輪時弘理事

最近、SDGSと共に注目を集めているキーワードに「ESG経営」があります。ESGとは、Environment(環境)・Social(社会)・Governance(ガバナンス)の頭文字から作られた造語で、ESG経営とは環境、社会、管理体制を意識した経営を行うことです。昨今、大企業ではESG経営は当たり前と言われていますが、この流れは中小企業、小規模事業者にも波及していくと思われます。新聞記事等でも「ESG」を目にする機会も多くなり、今回はESG経営とは何か、取り組むことでのメリットやSDGS、CSRとも似ているのでその違いについてご紹介します。

### なぜ ESG 経営が注目されるのか？

「産業革命」以来、社会は科学技術の進歩を背景に大きな発展を遂げてきました。技術革新で、大量生産・大量消費が可能になったことで、先進国をはじめ世界中の企業は利益を追求しすぎたため、環境汚染や労働問題など看過できないマイナスの影響をもたらしています。

このような状況に危機感を覚え、国連が2006年に発表した「責任投資原則(PRI)」のなかで投資判断の新たな観点として紹介されたことをきっかけに世界中に広まっています。

世界各国の機関投資家に対して「ESG」を考慮した投資を促すことで、投資対象とし投資家から評価されるように各社がESG経営に取り組むようになりました。



### ESG 経営とは何か？(「環境(Environment)」、「社会(Social)」、「企業統治ガバナンス(Governance)」)

ESG経営は環境、社会、管理体制を意識した経営を各社が自社の経営環境を考慮して取り組むことで、何をしなければならないという強制的なものではありません。この点はSDGSの取り組みとも似ています。以下では各要素の取り組み内容を紹介します。

#### ■環境保護への取り組み

企業活動によって生じる環境負荷には大気や土壌、水源、生態系、人体の健康に悪影響を及ぼす可能性があり、これらに配慮する対策には次のようなものがあります。

- ・再生エネルギー
- ・温室効果ガス削減
- ・廃プラスチックの削減

#### ■社会的貢献

企業活動は、社会の広範囲に影響を与えます。そのため労働環境改善、人権の保護、地域社会への貢献、コンプライアンス遵守など多様な社会からの要請に応えなくてはなりません。社会的貢献の取り組みには次のようなものがあります。

- ・賃金や労働時間などの労働条件
- ・各種ハラスメントなどのコンプライアンス問題
- ・従業員の評価や待遇
- ・商品、サービスで地域貢献
- ・育児休業取得の推進などの福利厚生
- ・地域活動への参加
- ・ダイバーシティ(多様性)や男女間格差



#### ■企業統治

企業が事業を健全に運営し、法令を遵守するための管理体制が企業統治です。企業統治を強化する取り組みには次のようなものがあります。

- ・情報セキュリティ対策強化
- ・BCP(事業継続計画)対策推進
- ・企業情報の開示

## ESG 経営に取り組むメリットは？

### ■企業イメージの向上

・ESG 経営に取り組むと企業イメージの向上にもつながります。その理由として ESG の認知度は高まっていて、環境問題や人権問題、労働問題に関心を持つ消費者や投資家、金融機関が増えていることがあげられます。例えば、スターバックスコーヒーはいち早くプラスチックストローから紙ストローに切り替えたことが評価され企業イメージの向上につながりました。



### ■資金調達しやすい

・ESG 経営は投資判断のひとつになりつつあります。従来は財務諸表を見て投資判断をしていたが、投資家の目線も ESG 経営をしているかが判断基準に加わっています。ESG 経営を意識していない企業は長期的に見たら利益を出せなくなると判断されるためです。そのため、ESG 経営の取り組みが評価されれば金融機関からの評価も上がります。

三井住友銀行(日経新聞:2021年5月13日記事)

- ・ 邦銀として初めて、取引先の CO2 排出量を把握し、削減に向けた目標を定めると公表
- ・ 石油やガス、電力など CO2 排出量の多い業種から始め順次、対象を広げる。
- ・ 石炭火力発電所への新規融資をやめる。



### ■企業リスクの軽減

・ESG 経営によって、環境、社会、企業統治にまつわるリスクを軽減できます。例えば、企業の生産活動で環境汚染を引き起こせば、地域社会や消費者からの信用を失い、売上低下につながります。情報流出も消費者や顧客からの信用を失うこととなります。また、労働環境が劣悪な場合は生産性が低下したり、ブラック企業と批判されることとなります。

### ■人材確保・働きやすい環境整備につながる

・ESG経営では、従業員にとって働きやすい配慮がされているかも評価の対象となるので、ESG経営に取り組み労働環境が良い職場と判断されれば優秀な人材を確保しやすくなります。また、ESG経営は、人権問題やハラスメントを許さないという信念で運営されているので、従業員ひとりひとりの意識が高まり、結果働きやすい環境ができていきます。

## SDGsとの違いは？

・SDGS は既にご存じのように持続可能な開発目標として 2015 年の国連で採択された国際的な目標です。その実現に向けた環境、経済、社会について世界全体の目標が定められています。ESG は企業が主体となり達成することであるのに対して、SDGS は世界で目指すべき姿が示されている点が異なります。とはいえ ESG と SDGS には共通した項目が多数あり、SDGS 達成を目指して ESG 経営を行っている企業も多いと言えます。

## CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)との違いは？

・SDGS や ESG と言われる言葉が注目される前、一時期 CSR(企業の社会的責任)というキーワードが注目を浴びていました。企業の活動をステークホルダーである利害関係者へアピールする点は ESG と同じですが、ESG で意識される投資家からの判断の視点は CSR では意識されていませんでした。

企業の社会貢献活動には本業以外の活動で限界があり規模や推進力、持続性の点でグローバルな社会問題を解決できるだけの力をもっていないという現実がありました。

そこで企業の経済価値と市民社会の社会価値の両立を図る共通価値の創造の考え方 CSV(Creating Shared Value:共通価値創造)が出てきました。

つまり、企業が本業のビジネスを通して利益を出しながら、社会の問題を解決することを目指すことで経済価値と社会価値の両立をゴールとし、それを持続可能なものにすることが現在のサステナビリティの時代に求められているものです。

## まとめ

企業活動には環境や社会へ与える影響が大きいという意識や、さまざまな社会問題解決への取り組みが求められています。一方で、市場や投資家、金融機関からの判断基準として ESG の考え方が浸透していることから ESG の視点での事業活動は歓迎されるため、確実性が高い指標ができたことは企業にとってビジネスチャンスになると言えます。

ESG 経営を「社会貢献」としての枠組みとしてとらえるのではなく、経営戦略の一環として利益に結びつけることで持続可能な取り組みになります。

昨今のコロナ禍で事業の再構築が求められる事業者の方も多いと思われそうですが、ESG の視点での事業構築は長期的には消費者に支持され会社の利益に貢献できる取り組みになると思います。





2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



新年を迎えたと思えば、もう初々しい気分は何処へやらで、終日コロナ感染拡大の報道に不安がつのる日々となってしまいました。一方、依然として人口減少や高齢化等の進行が地域課題となっている現状は変わっていません。しかし総務省によると東京圏への転入超過は増加傾向であったのが、2020年は9.8万人に減少しているそうです。そして転入超過の大半を占めるのは、10代後半から20代であるが、2020年はすべての階級で前年より転入超過数が減少とのことでした。

今回は、昨年新しいリーダーとなりました市長・町長のみなさまに今後臨んでのご挨拶をご投稿いただきました。



志摩市 橋爪政吉市長

新たな年を迎え、生活様式や日常の風景が様変わりした社会環境下でも、希望や追い風となるものを見出していきたくと、心新たにしております。また、時代とともに変化する価値観の波をしっかりとキャッチして、干支の「寅」のように勇猛果敢に突き進んでいきたいと考えています。

さて、世界全体でのカーボンニュートラルの実現が求められている中、志摩市は令和3年6月に、本市の脱炭素の取組が評価され、環境省から全国で2番目となるゼロカーボンパークに認定されました。本市が本来もっている資源に新たな価値観が付加され、その魅力が増しています。これらを踏まえ、令和4年は「新」というキーワードを掲げ、さまざまな取組を推進してまいります。

具体策の一つとして、デジタル技術や、新型モビリティなどを活用した観光ニューノーマルの実証事業を市内各地で開始しており、ゼロカーボンパークのさらなる充実を図っています。

また、持っている資源を新たな技術や見識を活用していかすこと、そして持続させることが、「新しい価値観」を確実に定着させると考えており、「新」をキーワードに、サステナブルで子や孫の世代へ自慢できる「新しい志摩市づくり」にスピード感を持って邁進してまいります。引き続き、志摩市の応援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい令和4年が皆さまにとりまして、実り多い年となりますよう、また新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



南伊勢町 上村久仁町長

新型コロナウイルス感染症が国内で広がり始めてから2年が経過しようとする中、皆さん一人一人が新たな過ごし方を工夫し、困難を乗り越えて新しい年を迎えられたことをまずはお祝いたします。

昨年11月に南伊勢町長という大役を仰せつかって、初めての新年を迎えました。町政の舵取り役という重責を日々痛感しながらも、「オール南伊勢」を合言葉に、南伊勢町の内・外、まさしく全ての力を結集して、みんなで「元気」を実現し町を輝かせていきたいと強く思っております。

南伊勢町は、いま少子高齢化や人口減少、経済不振など大きな課題を抱えています。

今回、私は町長就任にあたって「活力ある産業・経済」を始めとする5つの政策の柱を公約として掲げました。

私は町民の皆様の命と生活を守ることを最優先に皆様方のご支援をいただきながら「町民の元気」で「町を輝かせる」ために改革を進め、この南伊勢町に活力とにぎわいを取り戻し、ここで暮らす喜びを実感できるまちづくりを進めてまいります。

世界的にも不安定な社会情勢ですが、大変厳しい状況にあるからこそ、未来を切り拓くための知恵が生まれます。

このような時代だからこそ連携の大切さを実感し、皆さまと手を携え進めたく何卒お力添えいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、本年が穏やかな一年でありますよう、心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。





大紀町は平成17年に合併し、約17年が経過しましたが、合併時の平成17年国勢調査では10,788人あった人口も令和2年国勢調査では7,815人と約3,000人減少しており、過疎化、少子高齢化が深刻な問題となっています。

さて私は、昨年3月に大紀町長に就任させていただき、公約の一つであります「町民総意のまちづくり」を目標に、各地域や各種団体等との懇談会を開催し、町民の皆様の意見を積極的に反映できるように日々町政運営に取り組んでいます。

全国では新型コロナウイルスが、令和2年1月に日本で初の感染者が確認されてから、約2年が経過し、地域経済や住民の日常生活に大きな影響が生じております。昨年10月には「緊急事態宣言」の解除などにより、住民の日常生活も少しずつ取り戻しつつありますが、新たな変異株であるオミクロン株が国内でも確認され感染の再拡大も心配されるところであります。

大紀町でも3回目の追加接種を含めワクチン接種を希望する方がすべて接種できるよう進めており、また無料でのPCR検査体制の充実も図っておりますが、感染拡大防止にはマスクの着用、手指消毒、三密の回避等の基本的な感染対策に引き続きご協力をお願いいたします。

また大紀町ではコロナ禍において疲弊した地域経済の活性化と住民生活の支援を図るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を有効活用し、町民一人当たり1万5千円の商品券の交付、第一次産業への支援、小規模事業者に対する補助等により地域経済の活性化を図ってきました。

今後は、エンゼル手当等による子育て支援、コミュニティバス(Cバス)の運行日、運数、運行時刻等を精査し、より利用しやすい運行に努めるとともに、お年寄り世帯の安否確認など、ITを活用した見守り体制の構築を図り、子供からお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを実現したいと考えています。

産業振興については、地元産業の強化を図るため、商工会、伊勢農協、三重外湾漁協錦事業所、大内山酪農組合、森林組合、七保和牛部会、大内山川漁協などの団体や中小企業、地元商店も含め、それぞれが地域と共に発展していくよう行政との連携をより一層強化していきます。

さらに空き家対策として、空き家バンク制度の推進と、危険家屋の取り壊し等の支援についても積極的に取り組むとともに、防災対策では、自主防災体制の強化・支援、防災体制の整備と避難体制の確立を目指し、安心して暮らせる町づくりに取り組みます。

町民の笑顔を絶やさない町づくりを実現するために、町民の皆さんがどのようなことを町政に求めているか、地域に根差した地域懇談会を継続して実施し、子供からお年寄りまで安心して暮らせる町づくりを推進してまいりますので、今後ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## ～あしがき～

今月半ばに総務省の「地域力創造アドバイザー会議」が開催され、小職もアドバイザーの一員として参加をしました。このアドバイザー制度に登録されているのは、現在全国で民間専門家として388名、先進市町村職員22名で合わせて410名となっています。

これは、総務省の地域力創造グループの取り組みとして地方の価値の発信と人材育成を目的として制度化しています。地方公共団体における地域活性化支援として、人材面支援の「地域活性化起業人」や「地域おこし協力隊」などは活用されている自治体も多くなってきましたが、外部専門家の活用としての「地域力創造アドバイザー」はまだまだ活動が少ないようです。

活用のための財源は特別交付税によって措置されますので、是非制度活用を検討いただきたいと思います。取組内容分類は以下のとおりとなっています。

- ①地域資源を活用した地域経済循環
- ②まちなか再生
- ③生活機能の維持
- ④環境保全・SDGs
- ⑤防災減災・危機管理
- ⑥観光振興・交流
- ⑦関係人口の創出・拡大
- ⑧移住・定住促進
- ⑨少子化対策、子ども・子育て支援
- ⑩地域づくり人材の育成・教育
- ⑪自治体経営イノベーション
- ⑫シティプロモーション・地域PR

地域連携ネットワークみえ 代表理事 川井 勝



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御菌町長屋1963

(株)エホ・リレーション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



依然として新型コロナ感染症の拡大に不安が収まりませんが、こういう時こそ安心して暮らせる社会をいろいろな面から考えることが必要かもしれません。

三重県では、2021年9月から性の多様性を認め合い、地域で人生を共にしたい人と安心して暮らせる環境づくりに向けて「三重県パートナーシップ宣言制度」の運用が開始されています。日本全国でパートナーシップ制度が制定済・制定予定となっているのは2022年4月までに159件となる見込みだそうです。



岡本伊賀市長

\*\*\* 今回は、いち早くお取り組みをいただいた  
伊賀市から紹介をいただきます! \*\*\*

伊賀市における、性の多様性を尊重する取り組みと男女共同参画に関する取り組みについて

伊賀市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱



伊賀市では、「あらゆる差別を許さず、互いを尊重するまちづくり」をめざし、市民一人ひとりの人権が大切にされる社会の中で、性の多様性を認め合い、誰もが自分らしく暮らせるよう「伊賀市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱」を定め、2016年4月1日から施行し、パートナーシップ宣誓制度を導入しました。

伊賀市パートナーシップ宣誓制度は、互いをその人生のパートナーと約束した一方又は双方が性的マイノリティである2人の宣誓書を市が受け取り、受領証を交付するものです。

性的マイノリティとは、今まで典型的だとされてきたかたちと違う性のあり方を持つ人であり、L（レズビアン）女性同性愛者、G（ゲイ）男性同性愛者、B（バイセクシュアル）両性愛者、T（トランスジェンダー）からだの性に違和感を持つ人などがおられ、その頭文字をとってLGBTと呼ぶこともあります。

2015年4月 電通ダイバーシティラボが全国約7万人を対象に行った調査によると、人口の7.6%がLGBTに該当するという結果が出ており、他の調査機関の調べでも、およそ5~8%程度がLGBT当事者であるという報告がされていました。伊賀市の当時の人口が約92,000人として、少なくとも5%、人数で4,600人が該当するということが想定され、私たちのまわりの職場、学校、地域等に「必ず当事者はいる」と推測されました。LGBT当事者を取り巻く環境の厳しさと差別の実態を考え、伊賀市として当事者の不安や生活上の困難を少しでも取り除くこと、また、当事者以外に対しては「性の多様性」の啓発につながることを期待し、制度開始を市長が決定しました。伊賀市の制度導入は、東京の渋谷区、世田谷区に続く、全国で3番目です。



制度導入から2020年6月までは、日本の婚姻制度で結婚が認められていない戸籍上の同性同士を対象としていましたが、2020年6月、利用されるカップルを同性カップルだけでなく、性的マイノリティの異性カップルにも広げました。

利用対象となる条件は、①二人又は一方が性的マイノリティであること、②二人が成人で独身であること、③二人ともが市内在住、または一方が市内在住で他の一方が市内転入の予定であることです。

市の担当者が2人と面談し、宣誓書など必要書類（住民票、独身証明書など）を提出いただき、確認をさせていただいた結果、受領証を交付します。受領証はA4サイズの証書をカップルに1枚交付します。また、希望によって携帯に便利なカードタイプのものもおひとりずつに交付します。



制度には法的な効力はありませんが、日本の法律では結婚できないあるいは、自身が望む、自分のあるべき姿で結婚できない2人をカップルと認めることで、当事者の生きづらいつら気持ちを少しでも解消していただくことを一番の目的としています。

パートナーシップ宣誓書受領証を提示することにより、上野総合市民病院で、パートナーが入院や手術をする際に病状説明を受けるなど家族同様の扱いが受けられることや、市営住宅に入居申請をすることができます。

現在パートナーシップ宣誓制度を利用されているカップルは、4組おられます。

また三重県でも2021年9月、三重県パートナーシップ宣誓制度が施行されました。この三重県のパートナーシップ宣誓制度には、三重県内の自治体が参加しており、伊賀市も参加しています。



## ALL Yの取り組み

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



伊賀市パートナーシップ宣誓制度導入をきっかけに、伊賀市では当事者の存在を認め、支援する取り組みを始めました。これを ALL Y の取り組みとします。ALL Y とは、性の多様性を理解し LGBT を支援する人のことで、ALL Y の語源は同盟者、盟友、味方を意味します。

伊賀市の ALL Y の取り組みの目的は、市が性の多様性を理解し、LGBT 当事者を支援していることを可視化することで当事者の孤立を防ぐこと、ALL Y を増やすため正しい理解を広げる啓発活動を行うことです。

取り組みの一例として、ALL Y ステッカーの作成・掲示・ALL Y の取り組みへの賛同者への配布や、啓発リーフレットの作成・配布、公文書等の性別記載欄見直し、講演会・研修会の開催、LGBT 人権相談などがあげられます。



## 多様な主体が活躍できる男女共同参画社会を目指して

伊賀市では、性別をはじめ、様々な多様性を認め合い、誰もが希望をもって参画・活躍できる男女共同参画社会の実現に向けて取り組みを進めています。

そして、これを早期に実現するため、2021 年度から 2025 年までの 5 年間の計画期間とする『第 4 次伊賀市男女共同参画基本計画』を策定しました。この計画は、男女の人権尊重、社会における制度等の見直し、方針の立案及び決定への共同参画、家庭生活における活動と仕事等の両立、という考えに基づき、多様な主体が活躍できる男女共同参画社会の実現を目指し、3 つの基本目標（「あらゆる分野における男女共同参画の推進」「共同参画に関する意識の普及と教育推進」「ワーク・ライフ・バランス（WLB）の実現」）を掲げ、男女共同参画を推進していく事業のもととなるものです。

今回の計画の特徴の一つは、2015 年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の考え方を取り入れていることです。SDGs は「誰一人取り残さない」社会を目指し、国際社会が一致して取り組みを進めるもので、世界共通の 17 のゴール（目標）から構成されていますが、その中で特にゴール 5「ジェンダー平等とすべての女性・女性のエンパワーメント」の考え方を取り入れた取り組みを図ります。

また、新しく計画に盛り込まれた重点項目として、「ダイバーシティ社会の実現に向けた取組の推進」があげられます。ダイバーシティ（Diversity）は直訳すると「多様性」。ダイバーシティ社会とは、多様な背景を持った人々や価値観を認め合い受け入れる社会のことを言います。性別、年齢、障がいの有無、国籍、文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず、一人ひとりが主体的に「自分らしく生きる」ことができる社会の実現に向けての取り組みを進めていきます。



## SDGs とジェンダー

SDGs とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、2015 年 9 月に国連で開催された「国連持続可能な開発サミット」で採択されました。誰ひとり取り残されることなく、人類が安定してこの地球で暮らし続けることができるように、世界の様々な問題を整理し、解決に向けて具体的な目標を示した、2030 年に地球を持続可能な場所とするための課題リストであり、17 の目標（ゴール）と 169 のターゲットで構成されています。

SDGs の前段に、2000 年に合意された、ミレニアム開発目標（MDGs）があります。MDGs は開発を進めるための指針となり、多くの分野で重要な前進がありました。しかし、その前進にはばらつきがあり、特に貧しい国、発展途上国、小さな島国等が開発から取り残されました。SDGs では MDGs でできなかったことを達成できるように、特に取り残された国々やもっとも弱い立場にある人々に向けて支援を広げていくこととしています。

5 ジェンダー平等を  
実現しよう



この SDGs のキーワード「誰ひとり取り残さない」の最初の第一歩は女性です。SDGs でも重要なものとして位置づけられ、5 番目のゴールとして設定すると同時に、他のあらゆる分野にジェンダー課題を盛り込む、つまりジェンダーを横串と縦串に据え、より確実な SDGs の実施を図っています。

一人ひとりを大切にしながら、世界を変革するための目標である SDGs。今のままでは地球も社会も持たないという現実を知り、私たち一人ひとりが自分事として取り組んでいかなければいけません。そして、そこにジェンダーの課題が重要な位置にあることを意識してほしいと思います。

## 政治分野における男女共同参画推進法

SDGs の 178 の目標のうち、ゴール 5「ジェンダー平等を実現しよう」は、日本の目標別達成度進捗状況において「大きな課題が残っている」に位置しています。その大きな要因として、政治分野における女性の参画拡大が進まないことがあげられます。

政治分野の女性参画拡大を目指す改正法が 6 月に公布・施行されました。日本は諸外国に比べ、政治分野の女性参画が大きく遅れています。（※国会議員（衆議院議員）に占める女性の割合は 9.9%で、世界 193 개국中 166 位（列国議会同盟））

今回の改正法では、セクハラ・マタハラ（妊娠・出産等に関する言動や嫌がらせ）等の防止策を国や地方自治体に求める条分が新設されたほか、政党や衆議院・参議院・地方議会を新たに男女共同参画の推進主体として明記し、積極的な取組を求めています。

国と自治体の責務として家庭生活との両立支援のための体制を整備（議会における妊娠・出産・育児・介護に係る欠席事由の拡大など）をすることや、セクハラ・マタハラなどの問題発生を防ぐための研修の実施や、相談体制の整備が明記されています。

詳しくはこちらの QR コードをご覧ください。⇒





2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



3月は少し寒さも緩み、草木の芽吹きとともに人々の気持ちも踊る季節だと思えます。  
しかし一方で3月は、11年前の東北の大震災を思い起こし鎮魂する時期でもあります。

私たちの国は、災害大国であり、世界唯一の被爆国でもあります。  
だからこそ、現在、地球上で起こっている理不尽かつ残虐な戦争、中でも原子力発電所への爆撃には声を失います。

自然災害は、これまでの体験や識者の知見をもって備えることができますが、戦争狂人にはどう対処したらよいのでしょうか。  
最近、国内でも人を殺めた報道や子供の虐待報道が絶えないことも心が痛みます。

いつの時代も弱者が犠牲になる構図は悲しい現実です。  
世界が決めた持続可能な社会のための取り組み、目指すゴールまであとわずか8年です。  
愚かな人間によってこれまでの努力が無に帰してしまうのは、虚しい限りです…。



日本は、エネルギーや食料を海外に依存する割合が大きく有事の際は厳しいですが、技術力はピカーです。  
その中で三重県は電子部品・デバイス・電子回路・化学工業・輸送機器といった各種製造業が盛んです。  
しかも県民一人当たりにおける生産年齢人口産出額は全国1位だそうです。



まさしく現場の製造、生産技術、品質保証、生産管理、設計という“ものづくりのプロ集団”がこうした現実を支えています。  
今回、この“ものづくり企業”の人材育成を支援する取り組みを、当社団会員の長谷川俊男様にご紹介いただきます。

## 三重ものづくり改善インストラクター養成塾について

三重県産業支援センターでは2015年から「三重ものづくり改善インストラクター養成塾」を開催しております。  
この紙面を使わせて頂き、この養成講座に皆様の受講参画をお願いするものです。

名称:「三重ものづくり改善インストラクター養成塾」事務局は三重県産業支援センター北勢支所 AMIC

主旨と目的:ものづくり企業では企業間競争に打ち勝つ強いものづくり現場への変身を目指し、企業体質のレベルアップの為に生産革新を行うことが望まれております。

この推進を担うのはスキルの高い人材による生産革新(ものづくりの生産現場の見える化とIoT対応、納期短縮や在庫圧縮、コスト管理と企業会計、更には品質管理向上等)の理論と手法のノウハウが必要となります。この理論と手法を身につけるため、東京大学 MMRC との連携のもと生産革新の講座に加え、実際のものづくり現場での実践実習を行います。

☆**受講者** ; ものづくり企業の改善改革推進リーダークラス 募集は10名前後

☆**受講料** ; 一人24万円(企業現役の方)、\*(支援機関や企業OBの方には特例あり)

☆**カリキュラム** ; 12日間の座学と実習講義に加え、最終日は生産革新事例報告会を実施

R4年度は計画ですが、R3年度のカリキュラム(裏面)を参照願います。

☆**講座の内容** ; 本養成講座では、ものづくりの重要性から紐解き、生産の流れやものづくり工程の流れを徹底調査し、無駄の発見と改革を行う為、「ものづくりの良い流れ」の理論と手法を身につけます。更に実際にものづくり現場を提供願います。

企業様へ出向き、講座で培った技量を実践して頂く「現場改善の実習」を行います。

☆**講師群** ; 東京大学 MMRC 受講者を中心に県内大手企業の経営層の経験者があたります。

☆**受講場所** ; 座学は四日市市内を予定、実習は委嘱可能な企業様へ出向きます

☆**これまでの生産革新実践企業(含む実習先)** ; 64社



MMRC;(Manufacturing Management Research Center)=ものづくり経営研究センター

R4年度も開催いたしますので、ご理解ご協力宜しくお願いします。

ご質問やご要望等あれば三重県産業支援センター北勢支所(AMIC)へお願いします



三重ものづくり改善インストラクター養成塾 校長 長谷川俊男

【 参 考 】 令和 3 年度三重ものづくり改善インストラクター養成塾カリキュラム内容

No.	区分	名 称	内 容
0		プレゼンテーションと序論	「デジタル化時代のものづくり」
1	概論	ものづくりの基礎概念	改善インストラクターとして、ものづくりの基本とそのプロセス全体を理解する。
2		競争力と企業パフォーマンス	企業競争の中での組織力や収益性に対する考え方をまとめ、企業のパフォーマンスの図り方も理解する。
6		フレキシビリティと DX 化の推進	企業運営や生産プロセスの中での柔軟な経営体制と運営について理解し、IT活用のシステムについても理解する。(DX 化の概要)
3	概論	製品開発プロセス	製品開発プロセスの中で、開発期間、開発の生産性と DR 等企業の総合商品力を理解する。
4		開発期間と製品開発の概論	開発部門での開発工程の管理と運営、新製品開発への取り組みとその開発力向上への情報提供を行う。
5		生産管理 (納期・工程・在庫管理)	納期管理は生産プロセスの中での生産工数や生産リードタイムであり、在庫となって現れることを理解し、IoT 活用と推進の基礎を理解する。 IoT の現状と技術動向とビジネスモデルを説明し、生産管理の IoT 利活用事例も紹介する。
10	手法	原価低減(VA/VE)とコストダウン)	図面や現物から、原価計算基準等を駆使して、VA・VE の手法で、部品の原価低減によるコスト改善を理解する。
11	手法	IEの基本(コストと生産性)	現場改善や現場のレイアウト改善などの基本である IE に関しての手法を理解する。又、作業改善への手法についても理解する。
12	手法 演習	標準作業と標準時間の設定と合理化演習	ものづくり現場の基礎である標準作業と標準時間について、その測定と設定方法を理解する。又、トヨタ式標準時間の考え方も情報提供する。 ピンボードによる合理化推進の為の試行演習となる。
10	手法	5S 活動・ムダ取り・3定・生産性向上	5S 活動の基本と3定(品、位、量)の推進紹介、ムダ取りの進め方、生産性向上の考え方を理解し、動作分析の手法を演習する。
8	手法	課題の見える化と対応策	改善・改革は課題発見から始まり、その改善手法や課題解決法を活用する事になる。又、課題の解決の思考はステップを取りながら進めることを理解する。
9	手法	ICT 利活用と企業経営の DX 化の基礎と IoT の事例説明	IoT の導入の為の技術と機器の説明と事例紹介を行い、クラウドによる企業内の DX 化推進への情報を提供することで、企業内の ICT 運営への全体像を理解する。
7	概論	設備管理	設備の投資効果や自動化への評価を理解し、機器保全管理を理解し、機器管理システムとして IoT 利活用への理解を深める。
13	概論	品質の管理と改善	ものづくり改善における品質管理の考え方、品質管理へのアプローチと品質管理のデータ化を理解する。
14	概論	QCD指導手順の総括	生産活動に踏み込んで実践指導する為、全体の流れをつかみQCDでの指導手順(バランス管理)を体得する。最近の企業内品質管理の課題を論議する。
15	概論	ものづくりの管理会計	企業の損益計算などの経営指標からものづくりにおける原価計算や製品製造損益などを理解する。
16	手法	現場改善の進め方(事例紹介)と「よい設計・良い流れ」講義	生産革新を推進した現場での改善へのステップ(兆候～改善)について紹介し、理解を深める。
17	手法	正味作業時間とVSM	生産革新は生産のロス削減と「良い流れ」化である事からその重要ポイントである作業時間分析とVSM作成を実践する。
18	実習	現場実習①(現場視察・トップインタビュー・実習)	実習企業の現場で、実際のものづくり現場の様相と企業運営責任者からの企業方針を聞き取り、現場活動を開始する。
18	実習	現場実習②	実習企業の現場で、改善方針を検討し、具体的な活動を行う為の基礎データの収集から改善方策を見出す実習となる。
19	実習	チームディスカッション①	現場実習で発掘した事実とデータをベースに、具体的な改善策の立案と実現性をチームで協議し、取りまとめる。
18	実習	現場実習③	実習企業の現場で、改善方針を検討し、具体的な活動を行う為の基礎データの収集から改善方策を見出す実習となる。
19	実習	チームディスカッション②	現場実習で発掘した事実とデータをベースに、具体的な改善策の立案と実現性をチームで協議し、取りまとめる。
18	実習	現場実習④	実習企業の現場で、改善方針を検討し、具体的な活動を行う為の基礎データの収集から改善方策を見出す実習となる。
19	実習	チームディスカッション&改善・改良策の施策検討	チームディスカッションから最終的な企業のレベルに合った施策提案を最終提案書にまとめる。
20	発表	改善案の提案	実習企業現場の改善提案を企業経営層に対して報告書(処方箋)を発表し、実現化を協議する。 実習企業現場の改善提案(処方箋発表内容)をチーム間で発表し、相互にディスカッションを行う。



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薊町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



寒さが緩んで過ごしやすい季節到来と思えば夏日かと思われる日もあり、やはり気候変動による影響なのでしょうか。桜に心とます日々もあつという間でしたが、青空を見ると心も晴れやかになります。しかし遠い空の向こうでは想像をはるかに絶する事実が連日繰り返されていることを忘れてはなりません。報道を見聞きするたびに人の命のか弱さを実感させられます。

この世に生を受けた以上、人はみな平等で老いも若きも喜びや悲しみを共有し共感する。そしてそれをみんなで共時する空間が豊かな暮らしにつながるのだと思います。今回はそうした環境を提供された桑名市の取り組みを紹介させていただきます。



### ～新しい福祉のかたち～ 桑名福祉ヴィレッジがオープンしました！

令和4年4月、桑名市内に「桑名福祉ヴィレッジ」がオープンしました。本施設は、高齢者、障害者、子どもなどに対して通所や入所、相談などの福祉サービスを包括的に提供する多世代交流・多機能型の福祉拠点(多世代共生施設「らいむの丘」と、地域の人たちにとって憩いの場となる公園(ヴィレッジ公園(やまざきパーク))を一体的に整備した、これまでにない施設です。



伊藤徳宇桑名市長



ヴィレッジセンターの様子

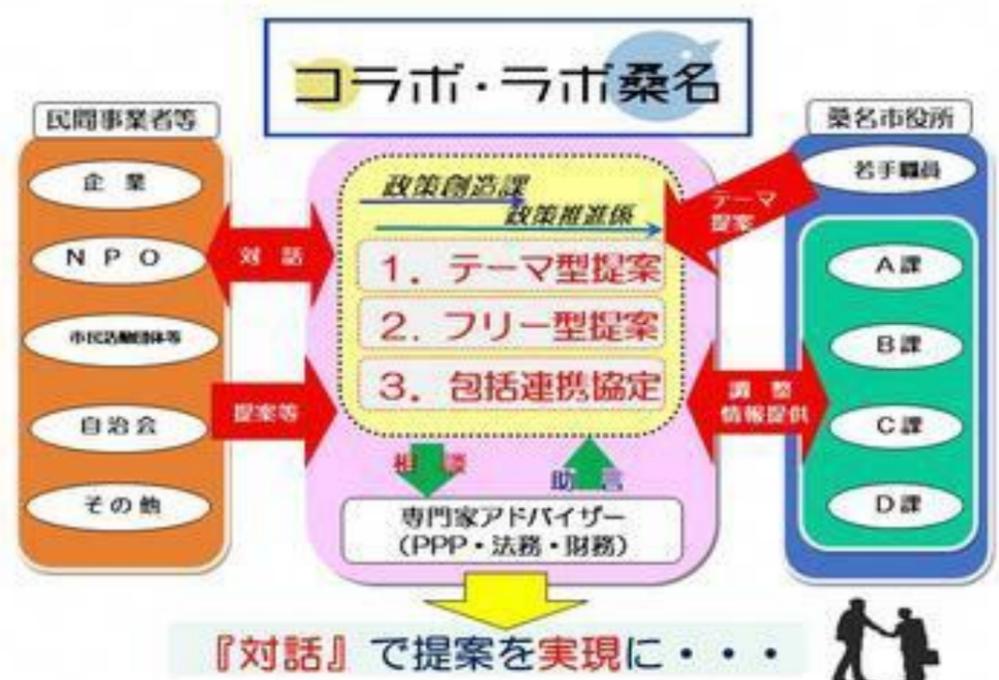
本施設の完成により、高齢者、障害者、子どもなど、対象者や分野ごとに分かれた「縦割り」と言われる福祉施策を包括的に提供することで、地域で誰もが支え合う「地域共生社会」の実現が期待できます。様々な施設が同一敷地内に集まっているため、施設内での相互交流が可能となり、提供サービスの充実を図ることが可能となりました。また、新たに保育園が開設されることに伴い、保育園に子どもを預ける保護者が育児休業を取得する場合に保育園を退園していただく「育休退園」を、市全体で廃止したところです。

そして、敷地内の公園には、地域の人々が交流できるヴィレッジセンターや、日用品や地元でつくられた物品等を購入可能な店舗「らいむショップ」を併設しており、施設利用者だけでなく地域の人でも利用できるため、地域交流の促進も期待できます。

桑名福祉ヴィレッジの整備は、地域のつながりが希薄化している現代において、利用者同士の交流やコミュニケーションを創出することができる先進的な取り組みとなっています。

桑名福祉ヴィレッジは、平成29年、桑名市が所有する「養護老人ホーム」「保育所」「療育センター」「母子生活支援施設」を一か所に集約し、子どもから高齢者まで多世代が交流できる多世代共生施設として整備計画が開始されました。その後、桑名市が独自に行う民間提案制度「コラボ・ラボ桑名」へ、桑名市社会福祉協議会から提案が提出されたことにより、公募による選考を経て、「桑名市社会福祉協議会」「大和リース株式会社」との公民連携による整備が実現しました。

民間事業者のアイデアを活用することで、多様化・複雑化する福祉ニーズに応えることができるばかりでなく、建設の方法も工夫し、工期の短縮も可能となりました。また、市は土地を貸し、民間事業者が建設・運営を行うという全国的にも珍しい手法を用いていることも特徴です。





桑名福祉ヴィレッジの完成を契機に、お互いが支え合い、地域との交流を通じて充実した生活が送られるといったような、地域共生社会、つまり「新しい福祉のかたち」を着実に実現していくとともに、「行政、市民、事業者等」様々な人が垣根を越えて共に連携し、地域の中に存在する資源を活かし、新たな価値を創る「共創」の取り組みにより、持続可能なまちづくりを進めていきます。

桑名福祉ヴィレッジ(大和リース提供)

所在地：桑名市大字星川 2239-1

伊藤市長は、このオープンしたばかりの施設に今大変な状況にあるウクライナ難民の人たちの受け入れを表明されました。

玉城町で住民主体のまちづくり協議会が四日市大学岩崎恭典学長を招き講演会を開催しました！



講演会を開催したのは、玉城町の住民有志で構成する「田丸駅でつながるまちづくり協議会」です。この協議会は、町の玄関口でもある JR 田丸駅に住民が集い交流できる環境をつくり、自分たちが暮らす生活環境を考えていこうというものです。さらに老朽化した田丸駅を JR 東海や町役場に有効かつ有用な活用が出来るよう住民目線で提案をしていくことも重要な役割と整理されています。

2020年12月にスタートし、これまでに活動の仲間を募ろうとポスターを作成したり SNS を活用して活動を紹介したりしてきました。また住民アンケートの実施や住民の集いなど交流会を行い、意向調査に取り組んできました。

そして今月16日には、講演会が開催されました。



講師の岩崎先生は 2016 年に四日市大学の学長に就任され、総務省の「市町村合併アドバイザー」や「地域経営の達人」になってみえ、多くの自治体で各種委員会の委員長やアドバイザー、講師を務められています。



今回の講演では、地域の人口減少や高齢化を真正面から見据える必要があるとして、これまで暦年の人口動向や世の中の事象を紹介され、「今や昭和の常識は通用しない。一方で、地域はずっと存続する。そしてすでに22世紀まで生きる子供たちが生まれている。」として子ども、孫、ひ孫のために、我々は何をすべきか！ と、熱弁をふるっていただいております。

～お知らせ～

本来、会員のみなさんが集い、地域や自社等の課題を共有し、それを解決していくために、交流・活動して行こうということでスタートした「地域連携ネットワークみえ」でしたが、コロナ禍で一昨年の交流会からしばらく実現できませんでした。

この度、交流会を6月8日(水)午後に計画したいと考えています。

詳細はあらためてご連絡をいたしますが、ご予約をいただきますようお願いいたします。

事務局



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



水田に映る青空や新緑の茶畑がところどころを清々しくする一方で連日ところどころを曇らす報道が続いています。そうした中でも人々はごくごく普通の幸せを求めて生きようとしています。ところが社会には何らかの事情でハンディキャップを持った方達もたくさん見られます。しかし健常者と変わらぬ、むしろそれ以上の活躍をされている方達も多くいらっしゃいます。今回は、そうした皆さんとともに活動されている当団体会員の株式会社プリンテック(印刷業)代表坂本京子さんの投稿をご紹介します。



坂本さんは、マリンスポーツを通じて障がい、年齢、能力に関係なく誰もが活動できる環境を整えて社会参加に寄与することを目指して2005年に設立されたセイラビリティ津の代表をされています。セイラビリティとは、sailing と ability が一つになった造語で、今や「Sailing For Everyone 誰もが楽しめるセーリング」として、年齢、性別、障がいの有無に関係なく「インクルージョン」の精神の下、世界32ヶ国に広まっているそうです。



坂本京子代表

## ダイバーシティ社会を目指して ~ セイラビリティの取り組み

私たちは、昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響で思うように活動が出来ませんでした。三重県の最大イベントでもあった「三重とこわか国体」、「三重とこわか大会(全国障害者スポーツ大会)」が昨年8月に入って新型コロナウイルス感染の急拡大で中止が決定となりました。

10月16日・17日に予定されていた「とこわか大会」ではオープン競技に、初めて障害者セーリング競技種目に認めてもらえ、全国の障がい者セーラーの方々の期待も大きなものだっただけに本当に残念でした。

またセイラビリティの各地方の仲間のイベントも次々と中止になり、この2年間は皆様とお会いしていません。

時々のメール等の便りで「会いたいね」が合言葉になりました。

それでも津セイラビリティ恒例の「津親睦レース」は10月23日に実施しました。

風の強い日でしたので外海に出れず、ハーバー港内でダブルス、シングルのレースを参加選手17名で行い、各優勝者が決まりました。その後は、お弁当をテイクアウトし、温かい豚汁をいただき、表彰式となり、一つの区切りをいたしました。

11月に入り、緊急事態宣言も解除となり、コロナ感染者も減ったとのことで急遽、11月13日に河芸・伊勢・津のみでの「三重大会」、11月14日「ハンザクラスのブラインドレース」をゴーリキマリンビレッジ及び山田港で開催いたしました。

津メンバーも参加し優勝は逃しましたが、準優勝 行方親子組、3位 伊藤・堀江組とよい結果になりました。

「ハンザクラスのブラインドレース」は三重とこわか大会の目玉でした。ブラインドの人がシングルでレースをすることは、日本いや世界でも初めてのことです。セルナビ、GPS活用したナビゲーションシステムレースです。

今回はまだまだ今後に期待が持てます。参加ブラインドの方は、神奈川県江島ピッコラクラブ小倉さん・板罵さん、大阪セイラビリティ錦木さん、岡山スナメリ岡崎さん、そして三重からは我々チームの安田博之さんの計5名でレースを行いました。安田さんはセイラビリティに入って2年、今まで1人でハンザに乗ったこともないなかでの参加でした。(コロナでセイラビリティ津の活動中止が多かったのです。)

前日13日は津の西山事務局長とペアで三重大会に参加しレース中に猛特訓を受けていました。





### 2022年セイラビリティ津活動計画

- 5月21日(土)第1回体験試乗会
- 6月4日(土)第2回体験試乗会
- 7月2日(土)第3回体験試乗会
- 7月18日(月/海の日)大阪大会
- 7月24日(日)ブラインドプレ大会
- 8月20日(土)クルージング
- 9月3日(土)第4回体験試乗会
- 9月17日(土)18日(日)19日(祝)  
ブラインド交流大会(伊勢)  
ハンザ三重交流大会(伊勢)
- 10月1日(土)第5回体験試乗会
- 10月9日(日)伊勢湾オープンヨットレース
- 10月21日(金)~23日(日)  
広島大会(パラワールド)
- 10月29日(土)  
第11回セイラビリティ津親睦レース
- 11月5日(土)セイラビリティ津納会

第1レースは、主催者側の不備でノーレースになりましたが、安田さんはきちんとレースコースを走って1位でゴールしました。ノーレースになったことは残念でした。

第2レースは風が無く大変なレースでしたが、安田さん5位で完走致しました。ブラインドレースに参加し、レースのおもしろさを体験してもらえたと思います。

GPS を利用し、音声でのナビゲーションはブラインドの人達に新しい光を与えてくれました。私は盲導犬のお世話をさせて頂きました。

初めて知った盲導犬の仕事、ご主人様との日々の生活、素晴らしいし、可愛かった。この機会に盲導犬のことをもっと知ってみたいと思いました。

皆様も次回ブラインドの大会で盲導犬に接してみてください、ちょっとの時間でしたが盲導犬とのかかわりは私たちの気持ちを豊かにしてくれました。



ブラインドレースが出来たことは嬉しいことです。又、ブラインドの仲間も増えて欲しいものです。毎年「ハンザブラインドレース」は三重で開催する予定をしています。

2022年度も4月から活動を始めています。コロナと戦いながら日々の生活に気を付けセイラビリティの活動を一緒に楽しみましょう。

※この投稿は、セイラビリティ津会報 No.16 から引用いただいたものです。



障がいを持った方の自立や社会参加を助けてくれるワンちゃんを身体障害者補助犬といい、盲導犬、介助犬、聴導犬として活躍しています。

こうした補助犬の普及活動や補助犬を受け入れてくれる理解ある社会環境づくりが求められています。また、補助犬が元気で活動するための健康の保持を支援することも大切です。

さまざまなカタチでより良い社会づくりに努めてみえる団体はたくさんあります。



### お知らせ 地域連携交流会の開催！

- 日時:令和4年6月8日(水)13時30分開会
- 場所:三重県教育文化会館6階
- 内容:1. 講演「産官学で地域づくり  
四日市大学 学長 岩崎恭典氏
- 2. 講話「交流会に寄せて」  
元三重大学学長 内田淳正氏 (当顧問)
- 3. 会員活動報告
- 4. 懇談タイム

事前に参加申込いただいた方には内田先生著図書を進呈！

### 地域連携交流会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 私たちは地域で暮らすすべての人々が相互扶助で持続可能な社会をつくることを目指して活動を進めてきました。しかしコロナ禍にあってリアルな交流に制約がありこれまで活発な取り組みに至っていませんでしたが、今回感染対策をしっかりと行って開催する運びとなりました。この機会にぜひみなさんご参加ください。

令和4年6月8日(水)13時30分開会  
会場:三重県教育文化会館  
6階多目的ホール(津市桜橋2丁目142番地)



参加費無料

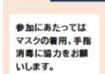


(menu)

- 1. 産官学で地域づくりを！  
～四日市大学 学長 岩崎恭典氏
- 2. 交流会に寄せて  
～当顧問 内田淳正氏(元三重大学学長)



- 3. みみさんからの活動紹介
- 4. 懇談タイム  
(閉会16時頃予定)



参加にあたってはマスクの着用、手指消毒にご協力をお願いします。  
参加申込 ホームページまたはメールにてお申込みください。  
(当日飛び込み参加も歓迎です。)  
<https://3c-mie.net/> E-mail info@3c-mie.net

主催 一般社団法人地域連携ネットワークみえ  
3C:Communication Collaboration Cooperation



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



清々しい空気とさわやかな風がそよぐ日々から一転し、曇天や雨に悩まされる時間が多くなってなってきました。季節の必然であることもさることながら、この地球上で起こっている人間の愚かさを嘆く天の涙かもしれません。

さて、今回は当社団法人会員の「(公財)三重県スポーツ協会」から活動のご紹介をいただきます。スポーツ協会の名称は知っていても、どんな活動をされているのかはご存じない方も多いのではないのでしょうか。また、温泉施設やレストランなどの運営もされていて、これからの季節、心身とも保養できる意外と穴場です！



(公財)三重県スポーツ協会  
村木輝行理事長

### 公益財団法人三重県スポーツ協会について

本協会は公益財団法人として広く公の利益に供するため、スポーツの推進を図るとともに、生涯スポーツが県民の皆様の豊かな生活づくりに寄与する社会の実現を目指しております。

新型コロナウイルスの感染拡大から2年以上が経過し、昨年は昭和50年のみえ国体以来、46年ぶりに本県で開催される第76回国民体育大会「三重とこわか国体」の開催が中止となり、出口の見えない閉塞感の中、感染症対策をほどこしながら、可能な限りスポーツ協会の事業を進めてまいりました。

今年度は、まだまだ予断を許しません、まずは目の前の課題に対し、ひとつひとつ取り組み、スポーツの力で三重県が元気になるよう、取り組みを進めてまいります。

### ●本協会の事業紹介

本協会は、本県のスポーツを振興し、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、関係機関と連携し、事業を実施しています。また、三重県営スポーツ施設等の指定管理施設と本協会直営の「スポーツガーデン Mie Spo Inn」の健全な施設運営に取り組んでいます。

昨年度は、コロナ禍で開催事業に大きな影響を受けたため、事業計画を変更し、事業の取り組みを行っています。以下に事業の紹介をいたします。



### ○スポーツ振興事業

コロナ禍の影響で、多くの事業が中止となりましたが、スケート・スキーでの国体への選手派遣を始めとして、競技力水準の向上、スポーツ団体の育成、スポーツ指導者の育成、青少年スポーツの健全育成を図るための事業を行っています。

- ・ 国体派遣事業
- ・ 選手育成強化事業(競技力・強化事業)
- ・ 国体準備事業(競技役員養成事業)
- ・ 青少年スポーツ育成事業
- ・ その他 公益目的6事業



### ○施設利用促進事業

三重県から指定管理の指定を受けたスポーツ施設等の特性を活かし、スポーツと文化的プログラムを提供し、多くの方が集う場所として、そしてトップアスリートが最高のパフォーマンスを発揮できる施設環境を整備し、利用者を受け入れています。

また、本協会直営の宿泊施設について、隣接する三重交通G スポーツの杜 鈴鹿との連携において、大会や合宿利用者の利便性向上に努めておりますが、昨年度はコロナ禍の影響により、施設の利用が大きく減少したため、支出の抑制・支援金・助成金の活用等を行いながら、運営を行いました。

### ☆本協会管理運営施設

#### <指定管施設理>

- ・三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿
- ・三重交通 G スポーツの杜 伊勢
- ・三重県立鈴鹿青少年センター
- ・ドリームオーシャンスタジアム



#### <本協会所有/宿泊施設>

- ・スポーツガーデン Mie Spo Inn



■スポーツガーデン Mie Spo Inn、ご関心のある方はどうぞお電話を！



三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(三重県宮鈴鹿スポーツガーデン)に隣接・天然温泉が楽しめるホテル

## スポーツガーデン Mie Spo Inn

【Mie Spo Inn】

宿泊



※三層にはエレベーターを導入しております。  
※特別室及びエクストラベッド除く



レストラン グラレオー

※お弁当、宴会も承っております。  
※お見積りもご相談ください。

温泉入浴



会議室



三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(三重県宮鈴鹿スポーツガーデン)に隣接。施設概要  
テニスコート(全長25m×50m)10面あり、ゴルフ(ゴルフイン)1面×18ホールあり。  
テニスコート(全長25m×50m)10面あり、ゴルフ(ゴルフイン)1面×18ホールあり。  
施設利用の際は予約制となります。また、多人数での利用も承っております。  
URL: <http://www.gdsports.com/mie-spo-inn/> をご覧ください。

快適な時間と空間を提供する  
「スポーツガーデンMie Spo Inn」は  
心からのおもてなしでお客様をお迎えします。  
くつろぎという時間の中へ  
鈴鹿の自然に癒される全66室  
スポーツに観光・企業研修にご利用ください。  
無料大型駐車場完備

▶ご予約・お問い合わせは

スポーツガーデン Mie Spo Inn

〒511-0261 三重県鈴鹿市南町1659

TEL 059-372-6055

(受付時間 9:00~21:00)

ホテル 鈴鹿

〒511-0261 三重県鈴鹿市南町1659

TEL 059-372-2537 / shu@he.gdsports.com

(前営業日10時20分前予約) ※15名様以上ご予約の場合は別途要



ホテルについての詳細は  
こちらのQRコードからご覧ください。



三重県鈴鹿市南町1659番地

# ～トピック～

## 第2回地域連携交流会を開催しました。

新型コロナウイルスの収束が長引き、2年ぶりの開催となりました。

今、世界が荒れている中、サステナブルな社会づくりはどうなっていくんだろう！という思いではありますが、まずは自分たちの暮らしの中で出来ることを取り組む。そうした意味で今回お集まりいただいた皆さんには、これからの活動に参考にしていただけたのではないかと感じています。

平日の午後という忙しい時間帯にもかかわらず多くの方にご参加いただきましたことに感謝です。



冒頭に、四日市大学の岩崎恭典学長に「産学官で地域づくりを！」というテーマでお話しをいただきました。

①時代の峠に立ってしまったという認識の共有(昭和の価値観を見直すこと)、②これまでの自治体と住民の関係の見直しを(受益分配・増分主義から負担分担・減分主義へ)

③町内会・自治体の限界と地域自治組織の必要性、④地域自治組織の役割。といった内容を分かりやすくご説明いただき、今後、企業や行政の役割の重要性を認識した時間でした。



当顧問の内田先生からは、交流会に寄せでの概評をいただき、今回、執筆された「涙の音が聞こえる」(三重県民共済発行)のご紹介をいただきました。



(グローブマーケティング/岩本氏)  
関係人口づくりを推進するためのサイクルツーリズムのツールとしてバーチャルスポーツアプリ ROUVY(ルービー)を紹介いただきました。

これは三重の美しいサイクリングコース等の映像を制作し、素晴らしいロケーションを体験してもらうものです。ロビーでのデモには多くの方の注目を得ていました。

次回の開催を楽しみにしています！❤️



(プリンテック/坂本氏)  
津市内で印刷業を経営され、ライフワークとして障がい者のセーリングを支援する活動を紹介いただきました。



(グリーンスポーツアライアンス/澤田氏)  
大手商社でドイツ駐在を経て、現在三重大学で微生物の研究をされる一方、持続可能な社会を目指し課題解決にスポーツを通じて貢献する団体の理事長としてのご活躍の紹介。



(三重ものづくり改善支援機構/長野氏)  
県内企業の経営向上のため、改善支援を行いたいとして有志で立ち上げた機構のご紹介をいただきました。





2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



つい最近まで我が国は、世界一“治安の良い国”だと思っていました。  
これまで多くの実績を歴史に残された元総理が凶弾に倒れるという許されない事件が起きるまでは・・・  
犯罪率に関する世界的なデータベースを提供する Numbeo の安全指数ランキングで日本は、一昨年までは  
確かにトップ3に入っていました。昨年中間期の発表では、10位にまで落ちていました。



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



日本はいろいろなジャンルで世界でのランキングが下がってきています。  
最近では7月13日に発表された世界経済フォーラムの報告書「ジェンダーギャップ指数2022」では調査対象  
146カ国のうち116位ということさまざまなメディアが報道し、問題視しています。  
分野別に見ていくと、経済や政治への参画はすこぶる低く、健康関係は中位となっていますが、「教育」では、  
なんと1位なんです。  
「教育」のコア指数で識字率1位、初等教育・中等教育の就学率ともに1位ということでの結果です。

## VUCA時代の学びを考える ～ リカレント教育 / リスキリング

世界では、成人の識字率は78%で読み書きができず、小学校学  
期の子ども約2億人が基礎的な読み書きを習得していないのです。

学ぶ機会に恵まれている日本ですが、日本の教育は約150年もの  
間、教育システムが変化しておらず、世界中でグローバル化やIT化  
が広がっている中で大きく遅れを取っていると言われてしています。

スティーブン・R・ガイー博士(米)によると、昔は「謙虚」、「誠実」、「勇気」  
が成功の秘訣とされていましたが、ここ半世紀の間でスキルやテク  
ニックなど表面的なものが重視されているとのこと。  
また、グローバル化が急速に進む中ではチームビルディング、  
協力的な問題解決、相乗効果ということを考えて行動できる人  
材が求められていると博士は提唱しています。  
相乗効果とは、「私の案」、「あなたの案」と異なる考えがある中で、  
双方を満たす「第三案」を追求すること。  
「私たち」という括りで考えるということでしょうか。  
そのためには先ず自立してしっかりとしたアイデンティティーを持つ  
ことが重要ということでしょう。

4 質の高い教育を  
みんなに



VUCA(ブーカ)は、元々90年代の後半に  
軍事用語として発生した用語ですが最近  
はビジネス界で急速に使われるようになり  
ました。  
「先行きが不透明で、将来の予測が困難な  
状況」を意味します。

日本人は、社会人になると学生時代に学んだ知識のアウトプット  
ばかりでほとんどインプットがないと言われてしています。  
社会人経験者の大学入学者の割合は日本は2%程度なのに対し  
OECD諸国の平均は20%だそうです。  
また、企業が従業員にかかる研修費用は、日本は米国3分の1と  
もいわれています。  
最近ではネット情報でいくらでも新たな知識が入手できる時代で  
すが、さまざまな情報が錯綜する中で、コアとなる知識が定着し  
ていないと判断を誤ることになりかねません。  
また変化のスピードが速い現代では瞬時に仮説を立て取り組ん  
でいくことも必要になってきます。

リカレント教育とは、就職してからも、生涯に  
わたって教育と他の諸活動(労働、余暇など)  
を交互に行うといった概念 <総務省>

人生100年時代では、学校教育を離れても必  
要に応じ学び直しを行い能力を磨き続けるこ  
とが求められています。



リスキリングは、新しい職業に就くために、あ  
るいは今の職業で必要とされるスキルの大幅  
な変化に対応するために、必要なスキルを獲  
得すること。 <経済産業省>

最近では、DX対応のために、従業員のスキル  
や能力を再開発する企業が増えています。

新型コロナウイルスの流行によって、働き方が変わったケースが多く、テレワークや今までの対面活動がオンラインへ移行したり、既存  
の働き方では対応できないケースも増えてきています。

それにともない新たなスキルが求められ、リスキリングが注目される一つです。

2020年開催の世界経済(ダボス)会議では、「2030年までに地球人口のうち10億人をリスキリングする」と発表されました。

リスキリングは「企業・団体が新しいスキルを従業員に身につけてもらう」ことに主軸が置かれていますが、リカレントは「大学に入り直  
すなど、比較的自分の意思で別のスキルを身につける」ことに主軸が置かれています。

しかし、リカレント教育とリスキリングは新たなスキルを身につけていく工程という意味では共通しており、大きな違いはないと言え  
るでしょう。





2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薗町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



最近蚊に刺されることが少ないと感じたら猛暑が続いているという現状の証しだそうです。というのは蚊は気温が25℃から30℃の時が活発になるそうで、35℃を超えると草や葉の裏で暑さをしのいでいるから。人間は酷暑だからと常に草木の影という訳にはいきませんから、しっかりした熱中症対策をとったり、エアコンの効いた家や建物の中で過ごすこととなります。

しかし昨今は一般家庭にも節電が求められるという深刻なエネルギー問題が顕在化しています。そこで、こうした社会課題への一助となるのが、個々人の意識と行動であり、マイカー移動を自転車に替えるといった策も一つの方法です。



\*\*\*\*\*

今回は、自転車に着目した3市5町の取り組みを伊勢市から発信していただきます。  
また、デジタル技術で地域課題に取り組もうとするデジタル田園構想について多気町に投稿いただきました。

### 伊勢志摩地域における自転車等活用検討会がスタートしました！

伊勢志摩地域の8市町(伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、明和町)は、生活圏を共有し、社会・経済・教育などの面で結びつきも深く、「伊勢志摩定住自立圏」として相互の連携を深めながら、誰もが住み続けたいと実感できる圏域づくりを目指しています。



伊勢市 鈴木市長



昨年、伊勢志摩地域を含む太平洋岸自転車道が「ナショナルサイクルルート」として選定されたことをきっかけに、令和4年7月1日に「伊勢志摩地域における自転車等活用検討会」を設置しました。この検討会では、伊勢志摩地域の8市町と事業者が同じ方向を向き、自転車交通の促進やサイクルスポーツ・サイクルツーリズムの推進など、これからの自転車の活用方針を検討、策定していきます。

\*\*\*\*\*



自転車は、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ「新しい生活様式」において、密を回避できる移動手段としても推奨されています。自転車が道路環境、観光、交通安全、スポーツ、健康、環境などの分野において貢献できるような地域づくりを目指すと共に、公共交通機関の利用も含め、多様なおでかけ環境を充実させていく予定です。

画像出典 <https://www.mlit.go.jp/road/bicycleuse/good-cycle-japan>(国土交通省)

### 松阪駅～賢島駅間のサイクルトレインが本格実施

近鉄では本年4月実施のサイクルトレインを2022年9月3日(土)から多客期を除き通年で実施します。

2022年8月10日近鉄ニュースリリースより



対象列車に掲出するヘッドマーク



サイクルトレインご利用イメージ



イメージ写真

伊勢市駅前には「伊勢市駅前手荷物預かり所」でシェアサイクルをレンタルしていますし、「外宮前観光案内所」では、電動アシストのEバイクをレンタルされています。今は新型コロナ感染の影響もあり自転車観光が増えているそうです。

# デジタル田園構想について多気町からご紹介します～多気町役場デジタル戦略室

岸田首相を議長とする「デジタル田園都市国家構想実現会議」において、2024 年度末までにデジタル実装に取り組む地方公共団体を 1,000 団体とする目標を掲げ、デジタル田園都市国家構想推進交付金が創設されました。

当該交付金は TYPE1、TYPE2、TYPE3と区分があり、採択件数としては、  
 TYPE1: 403 団体  
 TYPE2: 21 団体  
 TYPE3: 6 団体

そして多気町、大台町、明和町、度会町、紀北町の5町はデジタル田園都市国家構想「三重広域連携モデル」として、当該交付金 TYPE2として採択されました。



### ＜TYPE別の内容＞

<div style="text-align: center;"> </div>	<p><b>TYPE 3</b> → データ連携基盤を活用した、複数サービスの実装を伴う取組</p> <p><b>TYPE 2</b> → 優れたモデル・サービスを活用した実装の取組 (相互運用性を考慮)</p>	<p>早期にサービスの一部を開始</p>	<p>国費上限：6億円 補助率2/3</p>
			<p>国費上限：2億円 補助率1/2</p>
			<p>国費上限：1億円 補助率1/2</p>

※申請上限数：都道府県 9事業 市町村 5事業

**○要件 (TYPE共通)**

- ▶ デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む
- ▶ コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係と連携し、事業を実行的、継続的に推進するための体制の確立

※TYPE 2・3については、官民および民間事業者間での相互連携性の確保など、デジタル原則への準拠を求める。

郡部をまたぐ5つの町同士が連携したデジタル田園都市国家構想は、全国にこの「三重広域連携モデル」だけであるところでもあり注目されているところです。

同じ地域課題を抱えるそれぞれの町が連携してデジタルという手段で地方創生という目的を達成すべく、これから連携して取り組んでいく計画です。

「三重広域連携モデル」では、交付金を活用して、共通地域ポータル<sup>①</sup>やデジタル地域通貨<sup>②</sup>などのデジタルインフラの構築とデータ連携の構築を行う予定です。

その一つに、観光メタバースポータル<sup>③</sup>(下図)があります。3Dマップ上に連携する各町の観光情報や地域情報を載せ、利用者が使いやすいようにパーソナライズされた情報が表示される観光ポータルサイトです。

SNS情報とも連動しているのので、常に最新の情報が閲覧できるMAPです。

また、三重県観光マーケティングプラットフォームと連携し、OTA機能やCRMやMA機能を充実させていきたいと考えております。  
 (多気町役場デジタル戦略室 地域戦略係)

### 【ワンポイント解説】

① 共通地域ポータルは、あたかも一つの自治体かのように窓口を同じにする発想。

② デジタル地域通貨は、従来の紙幣や通帳型の地域通貨をデジタル化した電子決済手段でスマホアプリでのQRコード決済が主流になっています。

③ メタバースとは、MetaとUniverseから形成され、現実社会とは異なる空間を意味します。メタバースポータルは仮想空間の入口に入りバーチャル体験をして地域を知ってもらう機会をつくれます。

### 事業内容

地域のにぎわいを創出する観光メタバースポータルを活用した関係人口/交流人口の構築

GIS空間上に統合されていく、地域のあらゆる情報

スポット情報

イベント情報

観光ルート

混雑状況/予想

施設情報

**デジタル観光マップ × 地域情報ポータル**

データ連携基盤/観光CRMと連携したパーソナライズ情報発信

地域情報

防災情報

防犯情報

医療情報

福祉情報

観光客向け

地域住民向け

交通情報

駐車場満空情報  
公共交通機関運行情報  
道路工事情報  
EV充電スポット

出所：内閣府地方創生推進室デジタル庁

### 「三重広域連携モデル」について

- ・実施主体は、多気町・大台町・明和町・度会町・紀北町・三重広域連携スーパーシティ推進協議会となっています。
- ・その取り組み内容は、
  - ① 行政 DX 地域情報サービス ～ 持続可能な地域サービス
  - ② 医療ヘルスケア・サービス ～ 健康寿命促進施策
  - ③ 地域キャッシュレス・サービス ～ 地域経済活性化施策
  - ④ デジタル観光マーケティング ～ 地域産業育成施策

●事業実施を機能的に実行するための体制として、「一般社団法人三重広域連携 One プラットフォーム」が実施する。  
 中心的事業者：ヴィソン多気株式会社、三十三銀行株式会社  
 出資予定：参画中核企業(大日本印刷など)



2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薗町長屋1963  
(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)  
E-mail [info@3c-mie.net](mailto:info@3c-mie.net) <https://3c-mie.net/>



今年2022年の“中秋の名月”は、9月10日でした。

満月の日はエネルギーが最大限に強まる日とされ、また満月には強い浄化作用があると言われています。そして満月の日は願い事をするよりも、今まで起きた出来事や自分の行いを振り返る日でもあるそうです。

\*\*\*\*\*

今年も早や4分の3を過ぎようとしていますが、これまでを振り返ると歴史に刻まれる大きな出来事が多くあったような気がします。世界では、未だ収まらぬ紛争、自然災害の多発、各国のパワーバランスの変化など、わたしたちの理解の許容を超えそうです。個人の力だけでは及ばない事が多いですが、私たちの暮らしを考えた時、地道な活動が必ず未来の笑顔につながると信じています。

+++++

さて今回は、生活に直結する経済を支える事業を展開している**商工会**のご紹介と基礎自治体として元気に暮らせるまちをコンセプトとして取り組みを行っている**玉城町役場**の活動をご紹介します。

## 三重県商工会連合会と県内 23 商工会の紹介

寄稿者：三重県商工会連合会事務局長 鎌田文雄 様

### 【商工会とは】

商工会は、地域の事業者が業種に関わりなく会員となって、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う団体です。また、国や都道府県の小規模企業施策(経営改善普及事業)の実施機関でもあり、小規模事業者 のみなさまを支援するために様々な事業を実施しています。もちろん小規模企業施策だけでなく、様々な中小企業施策も実施しています。商工会は、法律(商工会法)に基づいて、主に町村部に設立された公的団体で、全国に1,649の商工会があります。また、各都道府県には商工会連合会があり、広域的なテーマや専門的なテーマについて、みなさんを支援いたします。

### 【商工会と商工会議所の比較】

区分	商工会	商工会議所
根拠法	商工会法	商工会議所法
管轄官庁	経済産業省 中小企業庁	経済産業省 経済産業政策局
地区	主として町村の区域	原則として市の区域
事業	中小企業施策、特に小規模事業施策に重点を置いており、事業の中心は経営改善普及事業と地域総合振興事業。	地域の総合経済団体として、中小企業支援のみならず、国際的な活動を含めた幅広い事業を実施。

### 【事業紹介】

- ◎経営一般相談事業  
経営全般の課題について相談可能です。創業、税務、法律、経理、金融、労務、IT等の課題に対して様々なツールを使って解決する支援を実施します。専門的な相談も無料で専門家に相談できる事業もあります。
- ◎事業計画策定支援  
事業計画書を策定する事で目標ややりたい事を具現化し、計画を実現するため国・県等の施策を活用しながら伴走支援いたします。
- ◎販路開拓支援事業  
商談会や販売会の機会創出から出展支援、販促物の作成から商品やパッケージのブラッシュアップ等をトータルで支援いたします。
- ◎事業承継支援事業  
事業承継の場合によっては専門家等を含めて支援いたします。また、承継者不在の場合は、事業承継マッチング支援も行えます。
- ◎地域振興事業  
地域活性化イベント、地域振興商品券やポイントカード、お役立ち広告の発行等、様々な方法で地域活性化を行っています。
- ◎部会活動  
商工会青年部・女性部、商業部会、工業部会、建設業部会、サービス業部会等、各業種に応じた会員事業者が部会に所属して、地域商工業の発展と地域活性化のための活動を行っています。



日時 令和4年11月24日(木) 10:00~16:00  
会場 三重県総合文化センター 文化会館2階(第1、第2ギャラリー)  
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234  
ホームページから詳細情報や参加申込みなどをご覧ください。▶ <https://www.mie-marumie.net>



みえのまるみえ大商談会



イオン明和店 三重フェア

商工会の地区は主として町村区域ということですが、三重県では行政合併の経緯もあり、市の中で商工会議所とともに商工会として活動されているところもあるそうです。県内23商工会は地域密着で Face to Face の支援をされています。



県内商工会アソシアツップ「マルシェグランマ」



辻村修一町長

## ○ 若者の元気、いただきました！

8月9日から19日にかけて、東京大学と皇学館大学の学生さん計7人がインターンシップとして来てくれました。次代を担う若者にまちづくりの楽しさや厳しさに触れてもらえたらと数年前から取り組んでいます。東京大学は泊まり込みで10日間の合宿生活となり、コロナ×猛暑の中、学生たちの真剣な眼差しは大人たちに元気を与え、未来への希望さえ感じました。最終日には成果報告会を開催し、それぞれがまちの課題を設定し、解決に向けた方策を提案してくれました。

テーマ：『「自治会」「地域通貨」を両輪とした共同体作り』  
『子どもとつなぐ まちづくり』  
『地域コミュニティ活性化×子どもの町づくり』



インターンシップ学生のみなさんと

## ○ 地域のつながりを取り戻せ！

玉城町では令和2年の国調で初めて人口減少を記録する一方で、新興住宅地の開発など一部地域では人口流入がみられます。

昭和の合併で1町3村が合併し現在の姿になりましたが、地域ごとに課題は様々で、旧来型自治会の少子高齢化や自治会未加入世帯の増加、更にはコロナ禍による地域活動の低迷など、地域のつながりの希薄化が加速しています。

そこで今年度をコミュニティ再生元年と位置付け、これまで小学校区(旧村)単位でつながりのある土地柄を活かし、平成20年から推進してきた全職員で実施する地域担当制を強化し、小学校区ごとに「地域つながり特命係」を設置しました。

任命した若手職員たちには、地域に飛び出し“行動すること”にこだわって、思う存分チャレンジして欲しいと願っています。



「地域つながり特命係」の職員のみなさんと

## 【今、『“新”田丸駅』に向け検討を進めています！】

JR田丸駅の駅舎は大正時代の建物で、110 余年にわたりわが町の暮らしを支えて来てくれました。

現在は一日約550人の乗車があり、今なお通勤通学の大きな支えとなっています。

最近では、玉城町のシンボル「田丸城址」や「御城印」をはじめ、170 年前から蘇った金森家茶室「玄甲舎」、熊野古道や伊勢街道が折り合う歴史街道、伊勢神宮摂社末社など多彩な歴史文化を楽しむ観光客の姿も多く見受けられるようになりました。

9月10日に開催されたJRさわやかウォーキングでは県内外から600人を超える観光客の方々にお越しいただきました。



JR田丸駅

しかしながら、老朽化の流れに逆らうことはできず、駅舎取り壊しの話が浮上してきました。最終的に町として新たな駅舎として生まれ変わることを決定し、JR東海様のご理解、ご協力のもと、現在設計作業を進めています。

建て替えにあたっては「意匠を引き継ぐ」「有人化を目指す」「地域交流の場としての活用を模索する」の3つを基本に検討を進めています。

また、住民主導で「田丸駅でつながるまちづくり協議会」が設立され、駅を中心とした活性化の検討や取り組みが進められており、大変ありがたく感じています。

いにしへに想いを馳せつつ、みなさんに親しまれ、新しい時代に合った“まちなか”活性の拠点となるよう、今後は、利用者アンケートや住民の皆さまとのワークショップも開催しながら、よりよい施設づくりを目指してまいります。



田丸駅看板



ウォーキングの賑わい



紀州街道への道標



辻村修一